生き活きしらぬか　笑顔輝くまちを目指して

広報しらぬか

Public Relations SHIRANUKA

11
2026 November
NO.1080



今月の表紙

秋晴れの下で13.2キロ
ぐるっと庶路ダム紅葉ウオーク

庶路ダム湖を１周する「ぐるっと庶路ダム紅葉ウオーク」が10月18日に開かれました。町内外から２２４人が参加し、秋晴れの下、全長13.2キロのコースを歩きました。

参加者は起伏のある険しい道のりを進む中、時折足を止めて木々の写真を撮影するなどして、景色を満喫していました。（関連記事４頁掲載）

Contents!

02　第１回白糠チャレンジロードレース大会with帝京大駅伝競走部
05　しらぬかプチ産業まつり
08　第60回海外地方行政調査団欧州訪問記
12　令和７年度決算報告　町の財政状況
20　まちの話題（白糠高校乳児ふれあい授業ほか）
25　太陽のてがみ（港inしらぬか花火大会について）
30　まちの掲示板（バスターミナル事務所移転のご案内ほか）



帝京大学駅伝競走部×白糠チャレンジロードレース大会

9月20日、「白糠チャレンジロードレース大会with帝京大学駅伝競走部」が総合体育館前を発着点とするコースで、初めて開催されました。

記念すべき第1回大会は、町内をはじめ、札幌市や函館市、遠くは千葉県など全国各地から404人のランナーが出場し、10㎞、5㎞、3㎞の各コースに分かれ、激戦を繰り広げました。

大会当日は、激しい雨が降り続くあいにくの天候となりましたが、スタートの号砲とともに、一斉に駆け出し、悪天候をものともせずに力強い走りを見せました。

また、ゲストランナーとして、白糠町出身の中野孝行監督率いる帝京大学駅伝競走部から11人の選手が参加したほか、同部OBでプレス工業所属の小野隆一朗選手も出場し、大会を盛り上げました。実業団選手として活躍してきた小野選手にとって、本大会が現役ラストランとなり、ふるさと白糠の地で選手生活に幕をおろすこととなりました。

参加者にとっては、大雨という厳しいコンディションでしたが、全国トップレベルの選手の走りを間近で感じることのできる貴重な機会となりました。



帝京大学駅伝競走部 中野孝行監督特別講演会



中野監督が19日に総合体育館で行われた特別講演会に登壇し、白糠で過ごした少年時代や箱根駅伝への憧れ、指導で大切にしていることなどを語ってくれました。

私は茶路小中学校で学び、野山や川など自然を駆け回って育ちました。地域の皆さんに見守られながら過ごした「白糠での経験」が今の自分の原点になっています。

陸上への道を開いたきっかけの一つが、ラジオで耳にした箱根駅伝でした。当時はテレビ中継も今ほど身近ではなく、ラジオ越しに知った「未知の世界」に心を動かされ「いつか自分もこの舞台に関わりたい」と強い憧れを抱くようになりました。

現在、駅伝競走部が掲げているのは「世界一諦めの悪いチーム」。言葉があまりよくないので「世界一諦めない」のほうがいいかなと最近思っています（笑）。

大切にしているのは、最初から大きな結果を求めるのではなく、できることを一つずつ積み重ねることです。うまくいかなければ、また挑戦する。最後まで可能性を拾い続けることが大事です。

苦しい状況の中でも諦めずに走る選手の姿から、指導者の自分が「諦めてはいけない」と教えられることもあります。

同じ人は一人としていません。理解する速さも、力を伸ばすタイミングも人それぞれだからこそ、同じ言葉、同じ方法で接するのではなく、一人一人をよく見て観察して、その人に合った関わり方を考えることを大切にしています。

長く故郷を離れていても白糠は「永遠のふるさと」。大好きな町を誇りに思っています。これからも応援よろしくお願いいたします。

中野監督が講演で語った「諦めず、一歩ずつ積み重ねる」という姿勢。その姿勢は、競技の世界だけでなく、何かに挑戦するすべての人へのメッセージとして会場に響きました。










第21回 ぐるっと庶路ダム 紅葉ウオーク













食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋・・・
庶路ダムの秋

10月18日「ぐるっと庶路ダム紅葉ウオーク（ウェルカム白糠プロジェクト実行委員会主催）」が、庶路ダム湖で開かれました。

健康づくりを兼ねて庶路ダムを広く知ってもらおうと、ダム完成翌年の２００５年から始まった秋の恒例行事です。

当日は、7～86歳の２２４人が参加し、9時10分にスタートしました。参加者は、ダム湖を1周する13・2㌔のコースを歩きながら、色づいた景色を３６０度満喫し、秋の澄んだ空気の中、心地よい汗を流していました。

釧路町から親子で参加した五十嵐伸一さんと隼人さんは「きれいな自然や動物のいる痕跡を観察しながら楽しく歩けました。あっという間の13・2㌔でした」と笑顔で話していました。

また、ゴール後はイベント恒例となっている温かい豚汁が無料で振る舞われ、参加者は疲れた体に染み渡るおいしさを味わいながら、長い道のりを歩き切った達成感をかみしめていました。

しらぬかプチ産業まつり



炭火で焼いて、みんなで味わう

購入した肉や魚を焼き、家族や友人と楽しいひとときを過ごしていました

白糠の食や農業に親しむ「しらぬかプチ産業まつり」が10月４日、釧路丹頂農協資材センター駐車場で開かれ、多くの来場者でにぎわいました。

会場では地元産の肉や魚、野菜、乳製品などが販売されたほか、購入した食材をその場で焼いて味わえるコーナーも設けられ、炭火を囲んで食事を満喫する姿が見られました。イベントでは「魚のつかみ取り」をはじめ、毛ガニや乳製品の詰め合わせが当たる「ビンゴ大会」、デントコーンを投げて飛距離を競う「デントコーン選手権」などが行われ、会場は大いに盛り上がりました。



白糠産の野菜を求め長蛇の列

新鮮な野菜がずらりと並び、買い求める人が次々と訪れました



豪華景品をゲット！

ビンゴ大会で大当たりの毛ガニを当てて笑顔で受け取りました



漁師の気分を体感！

魚のつかみ取りでは、多くの子どもたちが夢中になって魚を追いかけました



買い物に添えた「ありがとう」

買い物を終えた子どもは店員さんに笑顔で「ありがとう」と声をかけ、心温まるやり取りを見せていました



牛も来場！

来場者は牛を間近で観察したり、触れたりしながら、興味津々の様子でふれあいを楽しみました



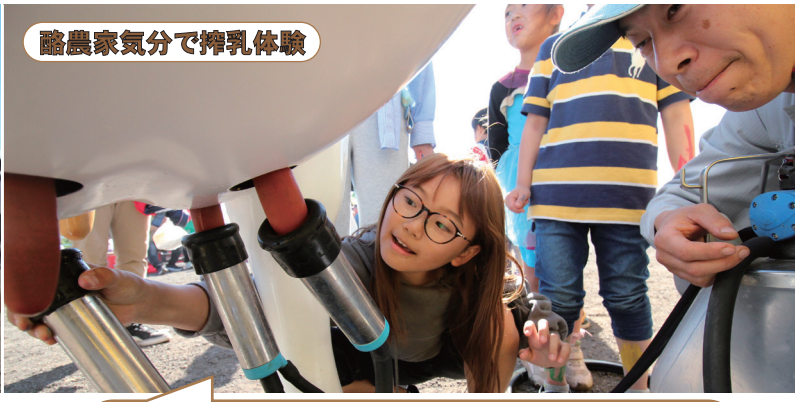
白熱の戦い！

デントコーン選手権には多くの人がエントリーし、子どもから大人まで真剣勝負を繰り広げました



振って振ってバター完成！

生クリームが入った容器を振り、少しずつ固まっていくバター作りに多くの子どもたちが挑戦しました



酪農家気分で搾乳体験

実際に現場で使われている搾乳機械を操作して、模型の牛から乳を搾る体験を楽しみました

11/3（火）
バイオリン＆ピアノ名曲コンサート



文化の日にバイオリニストの和光憂人氏とピアニストの長尾嵩人氏を招き、バイオリン＆ピアノ名曲コンサートを開催します。二人の美しい生演奏を、ぜひお楽しみください。

日　時 11月３日（火）13:00～14:30
会　場 社会福祉センター大会議室
問合先 社会教育課文化振興係 ☎2－２２８７

11/12(木)
生涯学習講座 世界文化遺産「佐渡島の金山」を学ぶ

２０２４年に世界文化遺産に登録された「佐渡島の金山」の歴史などについて、昨年、白糠町文化奨励賞を受賞した笠原邦夫氏を講師に招き、現地で撮影した写真などを見ながら学びます。

日　時 11月12日（木）10:30～11:30
会　場 社会福祉センター２階研修室Ａ
対　象 町民
定　員 12人
持ち物 筆記用具
申　込 11月９日（月）までに文化振興係までお申し込みください。
問合先 社会教育課文化振興係 ☎2-２２８７

11/14(土)
青少年音楽祭



町内で音楽活動をする皆さんが、日頃の活動の成果を発表します。お誘い合わせの上、ぜひ足をお運びください。

日　時 11月14日（土）15:00～
会　場 社会福祉センター大会議室
問合先 社会教育課文化振興係 ☎2－２２８７

11/15(日)
釧路管内ＰＴＡ連合会研究大会・子育て研修会兼白糠町ＰＴＡ連合会研究大会・子育てセミナー

家庭教育や子どもたちを取り巻くさまざまな課題について、保護者や学校関係者、地域住民が共に学び、共通理解を深めていただく機会として本研究大会を開催いたします。皆さまのご来場をお待ちしております。

日　時 11月15日（日）９:15分開会
会　場 庶路学園体育館
内　容 「子どもたちが育つ場と目的を持つ子育て」
講　師 学校法人旭川龍谷学園　理事長　石田慶嗣氏
申　込 11月６日（金）までに社会教育係までお申込みください。
問合先 社会教育課社会教育係　☎２－２２８７

11/16(月)
給食試食会

学校給食に関する理解を深めてもらうことを目的に、給食試食会を実施します。

日　時 11月16日（月）12:00～
会　場 学校給食センター研修室
対　象 町民　**定　員** 16人（申込多数の場合は抽選といたします）
献　立 ごはん、毛ガニの鉄砲汁、しそザンギ、柳だこと長芋のサラダ
参加料 ３８１円
申　込 11月６日（金）までに学校給食センターへお申し込みください。
問合先 学校給食センター ☎2-２３６１



11/17(火)
アイヌ料理講座



白糠アイヌ文化保存会の方を講師に招き、キノコアマム（きのこごはん）とカボチャシトオハウ（かぼちゃ団子の汁物）、ツブラタシケァ（つぶの和え物）を作ります。一緒に家庭でもできるアイヌ料理を楽しく学びませんか。

日　時 11月17日（火）　10:00～13:00
会　場 ウレシパチセ
対　象 18歳以上（町外可）
参加料 無料
定　員 10人
持ち物 三角巾、エプロン、筆記用具
申　込 11月９日（月）までに文化振興係へお申し込みください。
問合先 社会教育課文化振興係 ☎2-２２８７

11/19(木)
わたしと家族の「そうぞく」講座 ～「相続」と「争族」のはなし～

明治安田生命保険相互会社の方を講師に招き、相続の基本的な知識や仕組みについて学びます。また、生前贈与の有効性や相続をめぐる家族間のトラブル「争族回避」を防ぐポイントについてもわかりやすく解説します。

日　時 11月19日（木）10:30～12:00
会　場 社会福祉センター２階研修室Ｂ
対　象 町民　**定　員** 20人
持ち物 筆記用具
申　込 11月13日（金）までに文化振興係までお申し込みください。
問合先 社会教育課文化振興係 ☎2-２２８７



11/27(金)
白老連演芸交流会

白糠町老人クラブ連合会（白老連）で毎年開催している演芸交流会は、高齢者同士の交流の輪をさらに大きく広げるため、老人クラブに加盟していない方の参加も募集しております。お気軽にお申込みください。

日　時 11月27日（金）　９:30～受付
会　場 社会福祉センター大会議室
参加料 ５００円（軽食の用意あり）
対　象 白老連に加盟していない町内在住の65歳以上
定　員 10人
※一般参加の方の出演も可能です。申込時に出演の有無をお知らせください
申　込 11月10日（火）までに白糠町社会福祉協議会へお申し込みください。
問合先 白糠町社会福祉協議会 ☎２－２０４２



11/29(日)
白糠町教育の日 「明日の青少年を考える集い」



青少年の健全育成や「ふるさと教育」について理解を深めていただく機会として「明日の青少年を考える集い」を開催します。ふるさと白糠について学習した内容を児童・生徒が発表します。また、今年７月に実施した八王子交流事業についての発表も行いますので、多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

日　時 11月29日（日）　９:30～
会　場 社会福祉センター大会議室
内　容 ①青少年健全育成功労顕彰表彰式
②ふるさと学習報告会
③八王子市・白糠町子ども交流事業報告会
問合先 社会教育課社会教育係 ☎2-２２８７


ブリュッセルのEU本部前で

欧州で改めて感じた「地方の役割」

第60回海外地方行政調査団　欧州訪問記

令和８年５月９日から15日までの７日間、棚野孝夫町長は「第60回海外地方行政調査団」の団長として、ベルギーの欧州連合（EU）本部とフランス共和国（以下、「フランス」という。）を訪問しました。

今回の調査団は全国の町村会長や事務局職員など27人で構成され、EUの農業政策や食料安全保障、フランスの農業・エネルギー政策、小規模自治体の地域づくりなどについて、現地の行政機関や農場などを訪ね、意見交換を行いました。

今月号では、棚野町長に欧州訪問の感想や、調査結果を今後のまちづくりにどのようにつなげていくのかなどを聞きました。

なぜ今、「食料」と「エネルギー」なのか

棚野町長（以下、省略）

私たちの暮らしに欠かすことのできない食料とエネルギー。

世界では近年、武力紛争や感染症、気候変動などによって、これまで当たり前だと思われていた物流や供給の仕組みが大きく揺らいでいます。

海外から必要なものを購入できればよい――そうした考え方だけでは、将来に渡って安定した暮らしを守ることが難しい時代になりつつあります。

一方、本町を含む日本の町村は、農林水産物を生産し、再生可能エネルギーを生み出すなど、国民生活を支える重要な役割も担っています。

全国町村会では、食料とエネルギーの自給率向上の重要性を訴えてきました。今回の調査も、農業大国であり、エネルギーの自立にも積極的に取り組むフランスやEUの考え方を直接学び、日本の町村がこれから果たすべき役割を考えることが大きな目的でした。



調査団の主な訪問先

5/ 9　出国
5/10　パリ　ビオ・マルシェほか視察
5/11　ベルギー・ブリュッセル
欧州委員会農業・農村開発総局と意見交換
5/12　パリほか
パリ日本文化会館でヒアリング、ラ・ロッシュ・ギュイヨン村視察
5/13　パリ、サンドニ
フランス農業・食料主権省と意見交換、ギャリー農場視察
5/14–15　帰国

EUで聞いた「食料安全保障」という考え方

ベルギーの首都ブリュッセルでは、EUの共通農業政策（CAP）を担う欧州委員会農業・農村開発総局を訪問しました。

日本では「食料自給率」という数字が大きな関心を集めますが、ヨーロッパでは少し異なる視点から食料問題を考えています。

実はEUは世界有数の食料純輸出地域であり「食料そのものが足りなくなる」という危機感は、日本ほど強くありません。

CAPとは

CAP（共通農業政策）は、EU加盟国の農業支援の最重要政策です。

農業者への所得補償のほか、農村開発、環境保全、地域の活性化などを目的としています。

現在もその時代に合わせた見直しが続けられています。

食料主権とは

国内で食料を作り、国民の食を守るという考え方です。

それでも食料安全保障を重要政策に位置付けているのは、世界大戦の歴史に加え、新型コロナウイルス感染症による物流の混乱、ロシアのウクライナ侵攻や中東情勢、気候変動などを経験し、食料の供給網は外部からの大きな変化に影響されることが改めて認識されたためです。

EUが考える食料安全保障には、「十分な量」だけではなく、多様な食料、安全性、手頃な価格、持続可能性までもが含まれています。つまり、食料が不足してから対応するのではなく、平時から生産、物流、備蓄、価格、地域社会などを含め、食料を安定して届け続けられる仕組みを整えておくという考え方が特徴なのです。


▲ビオ・マルシェ視察。第一次産業が盛んなフランスを象徴する光景

農業も「安全保障」の一つ

EUでは食料を農業政策だけの問題とは考えていません。

エネルギーや重要資源などと合わせ、社会全体を守る「総合的な安全保障」の一部として位置付けています。

そのため、農業者や農地についても、単純に「どれだけ利益を生み出しているか」という尺度だけではなく、危機が起きたときにも食料を生産できる力を残しておくための重要な基盤として考えられています。

今回の調査では、日本でも自給率だけを見るのではなく、農業資材、物流、在庫、価格、食料へのアクセスなどを含めた「総合的な供給能力」を考えていく必要があるとの示唆を得ました。

フランスが掲げる「食料主権」

翌日以降のフランスでの調査では、さらに印象的な言葉を耳にしました。

それが、「食料主権」です。

フランスでは、自国で必要な食料をできる限り国内で生産することを、国家の自立性を支える重要な柱として考えています。

その姿勢は、国の機関の名称にも表れています。訪問した機関は「フランス農業・食料主権省」。農業とともに「食料主権」が明確に掲げられています。

農業を単なる一つの産業としてではなく、国家主権、安全保障、国民生活を支える基盤として守る。今回のフランス訪問を通して、繰り返し感じられた考え方でした。



▲欧州委員会　農業・農村開発総局での意見交換

脱炭素だけではない、欧州のGX

今回の研修では、欧州のエネルギー政策についても説明を受けました。

これまで欧州では、地球温暖化対策として「脱炭素」が強力に進められてきました。

しかし、ロシアのウクライナ侵攻によるエネルギー危機などを受け、その考え方は大きく変化しています。

現在は脱炭素だけでなく、エネルギー安全保障、産業競争力、経済安全保障を合わせて考える方向に政策の重点が広がっています。

その背景にあるのが「戦略的自律性」という考え方です。

他国への過度な依存を避け、自分たちでエネルギーや産業を支えられる力を持つこと。その重要性が欧州で強く意識されています。

原子力と再生可能エネルギーを組み合わせるフランス

フランスでは原子力発電をエネルギー政策の中核とし、発電量の約6〜7割を原子力が占めています。

その一方で水力、太陽光、風力などの再生可能エネルギーも着実に拡大しています。さらに、水素を重要エネルギーと位置付け、省エネと組み合わせながら、安定供給と脱炭素の両立を進めています。

調査では、日本の農村部についても、小水力、木質バイオマス、バイオガスなど、地域資源を活用したエネルギーには大きな可能性があるとの意見が示されました。

エネルギーを「使う」だけではなく、地域にある資源から「生み出す」。

このことが地域振興や産業づくりにもつながるという視点は、自然資源に恵まれた町村にとって重要なテーマです。

人口503人の「美しい村」へ

調査団が訪れたラ・ロッシュ・ギュイヨン村は、パリから約70キロ離れた場所にある、人口503人の小さな自治体です。

歴史ある城や教会、美しい景観を持ち、「フランスの最も美しい村」の一つにも選ばれています。

年間約9万人もの観光客が訪れる一方、村役場職員はわずか6人。

歴史的な景観を守るための維持管理、観光客による交通や駐車、ごみへの対応、住民への行政サービスなど、小さな自治体ならではの多くの課題を抱えています。

そして、村ですべてを行っているわけではありません。

教育、福祉、文化財、観光、環境保全などについては、国や県、広域行政組織、財団、企業、地域団体などと連携し、それぞれが役割を分担しています。

例えば、人口の少ない地域では学校をすべて単独で維持するのではなく、小学校はA村、高校はB町など、周辺の自治体間で役割を分担し、子どもたちはスクールバスなどで通学しています。

「人口を増やす」だけではない

EUの農村政策で、もう一つ印象的だった考え方があります。

それは、「すべての農村で人口を増やすことを目指すわけではない」というものです。

人口が減っても、医療、教育、交通、通信、生活サービス、雇用などを確保し、住民が望めば地域に住み続けられる環境を守る。

人口減少を前提としながらも、人口が少ないという理由だけでサービスが失われ、結果として暮らせない地域にしてはならないという考え方です。

「農業＋α」で地域とつながる

最後に訪れたのは、パリ近郊サン・ドニ市にある都市型農園「ギャリー農場」です。

面積は約2ヘクタール。野菜を生産し、併設する直売店や地域の店舗で販売しています。

しかし、この農場の仕事は、野菜を作って売ることだけではありません。

直売店の運営、来訪者への対応、子ども向けの教育プログラム、農業体験、企業などから請け負う緑地管理、施設の貸し出しなど、複数の仕事を組み合わせています。

農場では有機農業に取り組むほか、温室では自動かん水などの技術も活用しています。

子どもたちへの園芸教室や動物との触れ合いなどを通じて、都市で暮らす人たちに農業を伝える役割も担っており、農業を「作物を生産する産業」だけにとどめず、教育、環境、地域交流、都市生活を支える社会的な基盤として活用しています。

限られた農地であっても、農業の持つさまざまな価値を収入や雇用につなげていく姿がありました。

共通していたのは「地域を残す」という視点

農業、食料、エネルギー、人口減少、小規模自治体――。

一見すると別々のテーマですが、今回の調査を通して、それぞれに共通する考え方が見えてきました。

それは、効率性だけで地域の価値を測らないことです。

農地には、食料を生産するだけではなく、国土や景観を守る役割があります。

地域に住む人がいることで、文化や歴史、コミュニティが受け継がれて行きます。

そして農村では、食料やエネルギーなど、都市の暮らしを支える多くのものが生み出されています。

フランスの農村政策でも、条件の厳しい地域について、「効率が低いからなくしてしまう」のではなく、国土管理、農地保全、景観、災害防止、地域社会を維持する役割までを含めて評価し、支援するという考え方が示されていました。

白糠だからできること

白糠町もまた、農業、酪農、漁業をはじめとする第一次産業の町です。

豊かな自然の中で食料を生み出し、地域の資源や文化を生かしながら、人々が暮らしています。

もちろん、EUやフランスと日本では、国の制度も地域を取り巻く環境も異なります。そのため、現地で見た仕組みをそのまま白糠へ持ち込めるわけではありません。

それでも、食料を生み出す地域をどう守るのか。

人口が減っても安心して暮らせる地域をどうつくるのか。

地域にある資源を次の世代へどうつないで行くのか。

こうした問いは、白糠町にも共通しています。

今回の調査で改めて感じたのは、食料やエネルギーを生み出す地方の重要性です。

人口が少ないから、効率が悪いからという理由だけで地域の価値を判断するのではなく、そこに人が暮らし、文化があり、産業があり、食料やエネルギーを生み出していること自体に非常に大きな意味があります。

欧州で見聞きしたさまざまな取組を一つの参考としながら、白糠の資源や強みを改めて見つめ直し、これからのまちづくりに生かしていきます。







右／「フランスの最も美しい村」の一つに選ばれているラ・ロッシュ・ギュイヨン村。写真上部の城には第二次大戦中、ドイツ軍のロンメル将軍の司令部が置かれた　中央／在フランス日本大使館で行われた農業・食料主権省との意見交換　左／ギャリー農場の家畜。フランスでは鉄道敷地や公園、傾斜地などの除草にヤギを活用する事例があるとのこと



令和7年度決算報告
町の財政状況

令和7年度の決算状況をお知らせします。
※単位は千円単位で端数は調整しています。

3つの会計で管理

町のお金は一般会計、特別会計、公営企業会計の3つに大別されています。

一般会計は、福祉や保健衛生、産業、道路、教育など、全町民を対象とした事業のお金です。

特別会計は、国民健康保険や介護保険、後期高齢者医療の3つの事業を行うためのお金です。

公営企業会計は、水道、簡易水道、公共下水道の3つの事業を行うためのお金です。

一般会計の決算総額

一般会計の決算は、歳入(収入)総額368億3670万5千円、歳出(支出)総額363億4082万7千円となりました。

歳入から歳出を差し引いた額は、4億9587万8千円となり、このうち翌年度へ繰り越す事業の財源が315万円ですので、4億9272万8千円の黒字となりました。

一般会計決算規模は前年度より減少

歳入は、前年度の381億3717万3千円より13億46万8千円の減少となりました。主な要因は、国庫支出金と繰入金の減額によるものです。

ふるさと納税などの寄付金は223億4218万6千円で全体の60・7%を占めており、前年度の213億7368万4千円から9億6850万2千円の増額となりました。

歳出は、前年度の377億4882万2千円より14億799万5千円の減少となりました。主な要因は普通建設事業費の減額によるものです。

歳出は、円グラフにあるように「性質別」と「目的別」の2つの角度から見ることで、どんな分野にどのくらいのお金が使われているのかを把握することができます。

基金(貯金)と町債(借金)

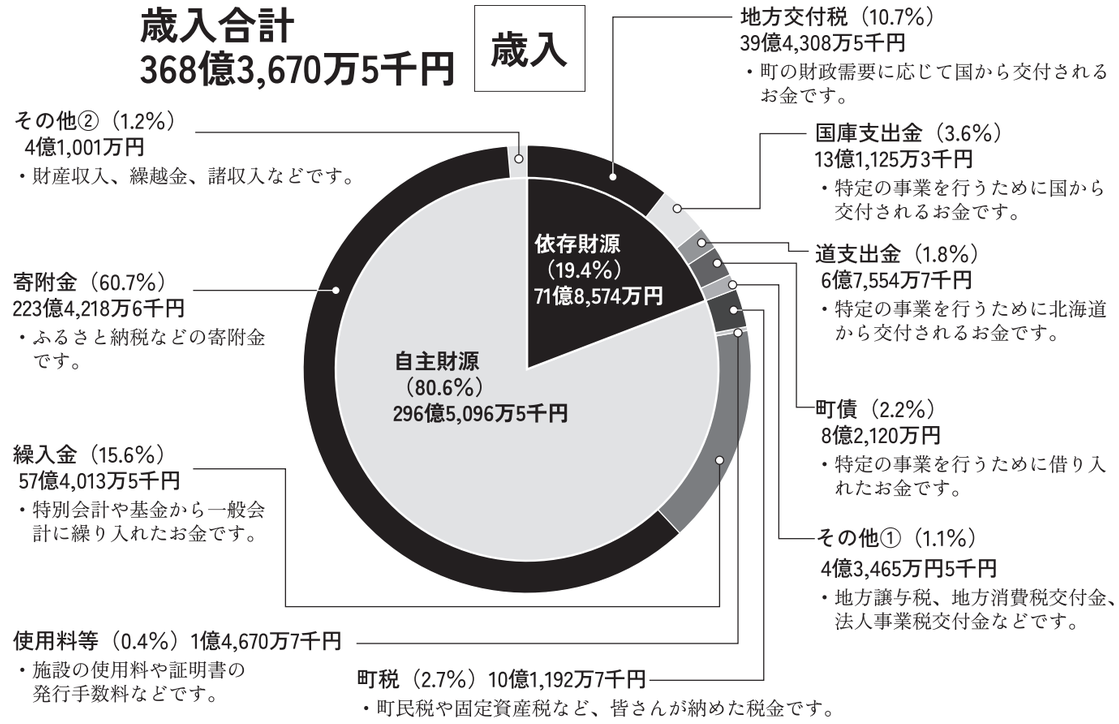
基金残高は、288億9962万2千円となり、前年度の240億5375万1千円から48億4587万1千円の増額となりました。現在の基金は町民一人当たりにすると427万6千円になります。

一方、町債は127億5403万9千円で、前年度の131億9733万9千円から4億4330万円の減額となりました。現在の町債は町民一人当たりにすると188万7千円になります。

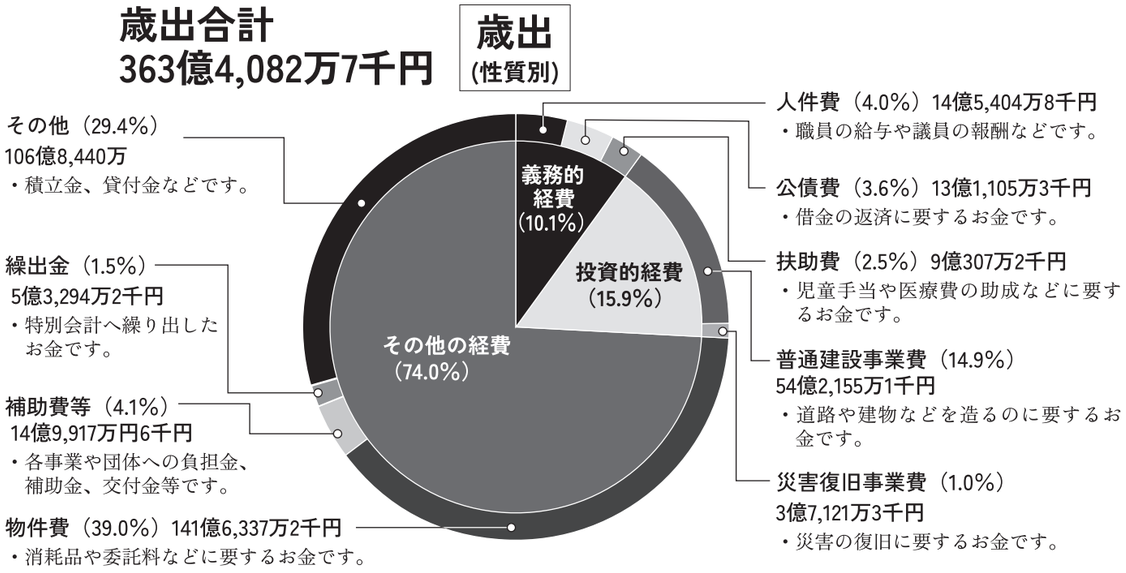
※町民一人当たりの金額は、令和8年3月31日現在の人口6758人で算出しています。

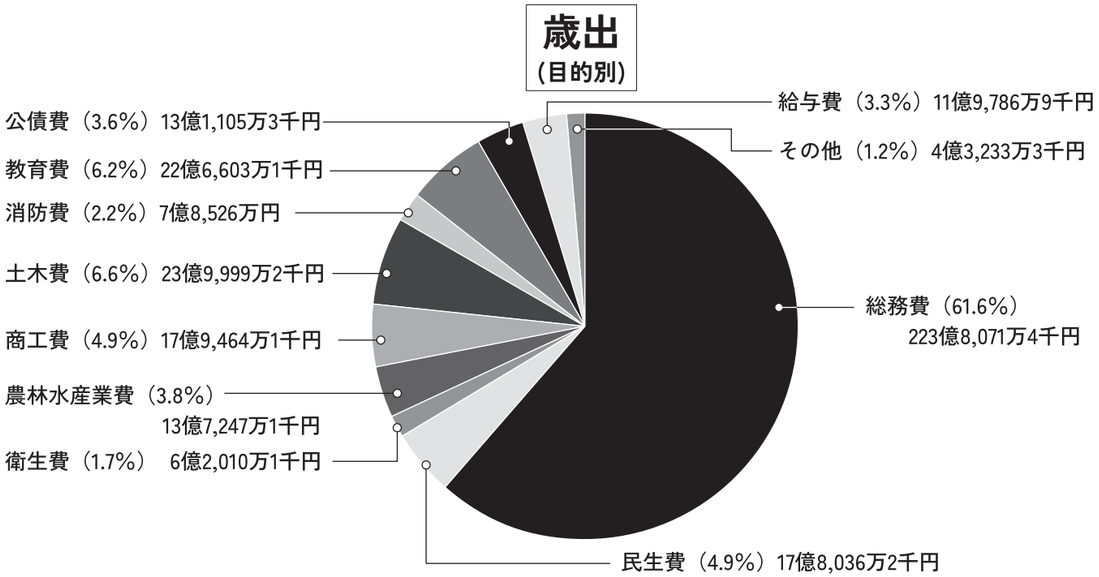
▶問い合わせ
企画財政課財政係
☎2-2171
内線(320・331)

歳入合計 368億3,670万5千円



歳出合計 363億4,082万7千円





特別会計

特別会計の決算は、歳入総額21億3676万1千円、歳出総額20億7951万3千円になりました。

■特別会計

区　分	歳　入	歳　出	差引額
国民健康保険	8億3,528万1千円	8億2,147万7千円	1,380万4千円
介護保険	11億3,162万9千円	10億8,830万1千円	4,332万8千円
後期高齢者医療	1億6,985万1千円	1億6,973万5千円	11万6千円
合　計	21億3,676万1千円	20億7,951万3千円	5,724万8千円

水道事業会計

「収益的収入および支出」では、1458万1千円の利益を計上し、減債積立金および利益積立金に積み立てました。

「資本的収入および支出」の不足額1億6738万1千円は、消費税資本的収支調整額、減債積立金等で補てんしました。

■水道事業会計

区　分	収　入	支　出	差引額
収益的収入および支出（税抜）	2億1,275万6千円	1億9,817万5千円	1,458万1千円
資本的収入および支出	3,005万2千円	1億9,743万3千円	△1億6,738万1千円

簡易水道及び飲用水道供給事業会計

「収益的収入および支出」では、2982万6千円の利益を計上し、全額を建設改良積立金に積み立てました。

「資本的収入および支出」の不足額1392万円は、消費税資本的収支調整額、引継金等で補てんしました。

■簡易水道及び飲用水道供給事業会計

区　分	収　入	支　出	差引額
収益的収入および支出（税抜）	3億1,186万9千円	2億8,204万3千円	2,982万6千円
資本的収入および支出	1億6,922万5千円	1億8,314万5千円	△1,392万円

公共下水道事業会計

「収益的収入および支出」では、1246万3千円の利益を計上し、全額を減債積立金に積み立てました。

「資本的収入および支出」の不足額5014万4千円は、当年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

■公共下水道事業会計

区　分	収　入	支　出	差引額
収益的収入および支出（税抜）	4億159万円	3億8,912万7千円	1,246万3千円
資本的収入および支出	3億8,510万9千円	4億3,525万3千円	△5,014万4千円

財政健全化の推進

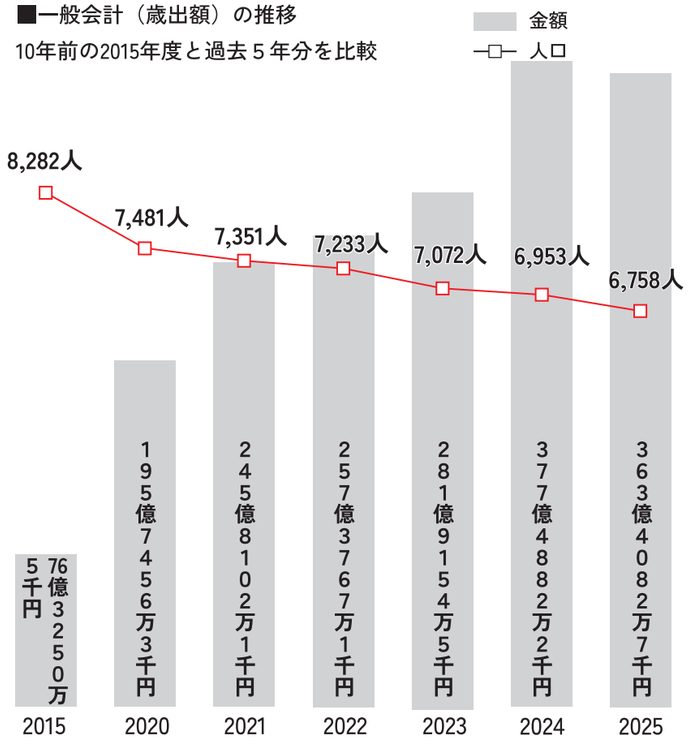
国は自治体の財政破たんを未然に防ぐため「健全化判断比率」という次の①～④までの4つの指標を用いて、財政状況を明らかにしています。本町はいずれの指標も基準を下回っています。

①実質赤字比率【赤字額なし】
②連結実質赤字比率【赤字額なし】
③実質公債費比率【11・4％】
※早期健全化基準25・0％
※財政再生基準35・0％
④将来負担比率【算定なし】

■資金不足比率

各公営企業の資金不足が事業規模と比較してどれくらいの割り合いかを示すものですが、本町はすべての公営企業において資金不足はありませんでした。

■一般会計（歳出額）の推移
10年前の2015年度と過去５年分を比較



令和７年度の主な事業

● 空家等除却費支援事業

住環境の保全および町民の安全・安心な暮らしを守るため、空家等の解体費用の一部を支援し、老朽化した空家の除却促進を図りました。

● 子育て世帯専用賃貸住宅整備事業

移住・定住の促進を図るため、通勤・通学など生活の利便性が高い橋北地区に、子育て世帯のニーズに対応した戸建て賃貸住宅を整備する工事を開始しました。

● 商工業持続化等支援事業

事業承継や空き店舗を活用した起業および事業継続のための環境整備に対して支援を行い、商工業の振興および発展を図りました。

● 再エネ重点対策加速化事業

未利用農地を活用したソーラーグレージングによる再生可能エネルギーを、地域電力で公共施設へ供給し、災害時の電力確保とCO_2の削減を図りました。



● しらぬか健康ウオーキング事業

歩数をポイント化することで、町民が気軽にウオーキングに取り組める機会を提供し、運動習慣の定着と健康意識の向上を図りました。

令和７年度
ふるさと納税の実績

令和７年度のふるさと納税の実績をお知らせします。
※単位は万円単位または千円単位で端数は調整しています。

問合先 企画財政課ふるさと納税推進係
TEL：２－２１７１　内線（351・352・359）

令和７年度 寄附件数と寄附額

令和７年度のふるさと納税の寄附件数は、１２７万６２４６件でした。前年度の１３３万３２２８件よりも５万６９８２件の減となりました。

寄附額は２２３億２９４５万３千円でした。前年度の２１１億６５３５万４千円よりも11億６４０９万９千円の増額となりました。

令和７年度の活用実績

ふるさと納税の寄附金のうち、経費を除いた５割程度が、まちのお金として残ります。令和６年度までの寄附金は、令和７年度に２２０事業で51億２９９４万円を活用しました。主な事業は次ページのとおりです。残りの寄附金は、将来への投資として各基金に積み立てています。

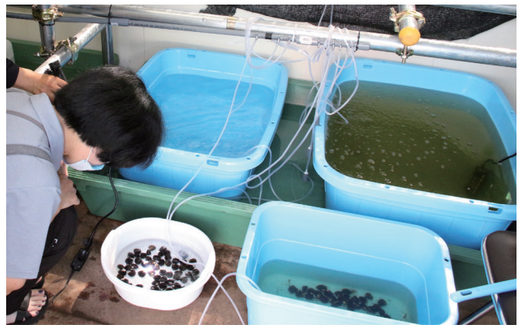
■令和７年度活用実績

寄附項目	事業数	活用額
ふるさと「しらぬか」の魅力あるまちづくり事業	174事業	48億2,759万円
健康で思いやりのある社会づくり事業	23事業	5,340万円
ふるさと「しらぬか」の豊かな自然環境保護のための事業	5事業	9,252万円
「太陽の手」子育て支援事業	6事業	5,712万円
希望あふれる人づくりのための教育事業	8事業	2,785万円
活力に満ちた産業づくり事業	4事業	7,146万円
合　計	220事業	51億2,994万円

■ふるさと納税使途ごとの寄附件数と寄附額

ふるさと納税は寄附者が使い道を指定することができます。本町では次の８事業が使途となっています。

寄附金の使途		寄附件数	寄附額
「太陽の手」子育て支援事業	子どもたちの成長と出産・医療へのサポートに使用します	31万7,169件	56億5,631万7,660円
ふるさと「しらぬか」の魅力あるまちづくり事業	個性豊かで活力と魅力のあるまちづくり事業に使用します	2万1,694件	3億5,727万1,300円
活力に満ちた産業づくり事業	第一次産業の農林水産業の振興を図るため、各産業の振興に使用します	3,830件	6,698万8,200円
健康で思いやりのある社会づくり事業	健康で生き活きと暮らし続けられるよう福祉サービスに使用します	2,554件	4,465万8,800円
希望あふれる人づくりのための教育事業	より良い環境で勉学に励むことができるよう教育事業に使用します	15万3,144件	24億5,623万9,700円
ふるさと「しらぬか」の豊かな自然環境保護のための事業	豊かな森林を次世代に継承できるよう森林の育成などに使用します	9万4,446件	16億7,470万8,800円
クラウドファンディング「未来のトップアスリートを白糠から！世界レベルのバドミントン指導を子ども達へ」	町技・バドミントンの競技力向上を図るため、現役トップアスリートを招いた技術指導や講演会の開催などに使用します	6万7,288件	13億972万8,500円
白糠町におまかせ	使途の指定がない場合は、本町が優先する事業に使用します	61万6,121件	107億6,354万425円
合　計		127万6,246件	223億2,945万3,385円



白糠海域増養殖調査事業

新たな魚種の掘り起こしと増養殖の可能性を調査するため、白糠漁業協同組合、民間企業と連携した実証実験を行いました。



定住宅地造成事業

移住・定住の促進によるまちの賑わいと活性化を図るため、橋北地区に宅地を造成するとともに、西庶路花園地区に新たな造成地を取得しました。



子どもスポーツ教室開催事業

町技「バドミントン」と「バレーボール」において、トップアスリートを講師として招聘し、講演会や技術指導が受けられる機会を提供しました。



青少年海外研修事業

グローバル社会に対応できる人材を育成するため、次代を担う中高生の海外研修をインドネシア（バリ島デンパサール）で実施しました。



※この画像はイメージです。

ＰＥＴ－ＣＴ検査助成事業

がんの発症率が高まる55歳以上のすべての人を対象に、高精度な撮影により全身のがんを調べることができる検査費用の一部を支援しました。


※この画像は完成イメージです。

図書館整備事業

建設から44年が経過した公民館を、機能の充実と利便性の向上を図るため、図書館として整備する工事を開始しました。

健康スイッチ　あなたの一歩が未来を変える

第５回 糖尿病（その２）～糖尿病予防のための生活

■何を食べればいい？

「この食品だけを食べれば糖尿病に効く」という食品はありません。満遍なく、適量を食べることが大切です。

❶ 適正エネルギー量を守る

エネルギー量を適正にすることで血糖のコントロールも良くなります。

適正エネルギー量の求め方

標準体重（※１）×20～30 kcal（※２）

※１
標準体重＝身長（m）×身長（m）×22
※２
活動量が少ない場合（デスクワークなど）
20～25 kcal
活動量が普通の場合（立ち仕事が多いなど）
25～30 kcal

❷ 食物繊維を積極的に取る

野菜・きのこ類・こんにゃく・海藻類に含まれる食物繊維には血糖の急上昇を防ぐ働きがあるので、食事の始めに積極的に取るようにしましょう。



❸ １日３食取るようにする

食事を抜いて空腹の時間が長くなると、次に食べた物の吸収率が高くなり、血糖値が上がりやすくなります。

３食規則正しく取るようにしましょう。



❹ ゆっくりよく噛んで食べる

ゆっくり食べることで食べ物が緩やかに消化・吸収され血糖コントロールも良くなります。

また、しっかり噛んで食べることで満腹感が得られ食べすぎを防ぐことができます。





「ごはん（米）は食べない方がいい」は間違いです。
適量の主食（ごはん、パン、麺類等）を毎食摂取し、たんぱく質源（肉・魚・卵・大豆製品等）、野菜や海藻類のおかずを食べることが大切です。

■運動は必要？

健康的な食生活と運動を続けていれば、インスリンの働きが良くなります。

このため、血糖値が少し高めで肥満ではあるがまだ糖尿病ではないという人（糖尿病の予備群）が食事療法と運動療法を行うと、糖尿病の発症率は半分以下になると言われています。

特に有酸素運動は、糖尿病の予防や悪化させないために勧められています。

散歩、ジョギング、ラジオ体操、水泳等が有酸素運動になります。

時間を見つけて「少し多めに歩く」ことから始めてみることが必要です。

ただし、血糖値が高い時、糖尿病の合併症が進行している時、心臓や肺等の病気がある、血圧が高い等他の病気がある時は、必ず医師と相談して運動をしても大丈夫かどうかの確認をしてから開始して下さい。



■睡眠は血糖値に影響する？

睡眠は身体と心を休ませ、疲労から回復させます。

睡眠時間が短くなるとインスリンの効きが悪くなり耐糖能（※３）の悪化をきたし、血糖管理が悪化することがわかっています。

１日７時間程度の睡眠時間を有する人の血糖管理が良好であるという報告もあります。

また、睡眠時無呼吸症候群の程度が重いほど糖尿病を合併症として発症する可能性が高くなるという調査結果もあります。

十分な睡眠時間を確保できるような規則的な生活を心がけることが大切です。



※３　食事などで体内に入ったブドウ糖を処理し、血糖値を正常に保つ能力

◆健診は受けましたか？

個別健診は３月末まで受けることが出来ます。
ご自身でお申し込みください。

①特定健診・後期高齢者健診・若年健診とがん検診を一緒に受けたい人
〇釧路がん検診センター（0154-37-3370）

②特定健診・後期高齢者健診のみを受けたい人
〇セセッカ診療所（5-8288）　〇釧路がん検診センター　（0154-37-3370）
〇釧路協立病院　（0154-24-6811）　〇すこやかクリニック　（0154-24-8405）

③脳ドックと健診を受けたい人（国保または後期高齢者医療保険加入者が対象）
〇孝仁会リハビリテーション病院　（役場健康こども課健康推進係（2-2171 内線 555）に申し込みしてください）
※脳ドックのみを受ける事はできません

④若年健診のみを受けたい人（年度内に 19 歳～ 39 歳の人で、職場等で健診の機会がない人）
〇釧路がん検診センター（0154-37-3370）

⑤データ受領（みなし健診）
国保加入者で生活習慣病で通院している人は、データを提供していただくことで健診を受けたとみなされます。
８月にデータ受領のご案内を郵送していますので、それを通院している病院に提出して下さい。詳しくは、通院している病院（データ受領を実施していない病院もあります）か役場健康こども課健康推進係までお問い合わせください



個別健診を受けられた方も、結果は役場から返却となります（結果をお返しするまでに５週間程度かかります）

無事故を目指して

秋の交通安全街頭啓発

2026年 9/24

釧根地区トラック協会白糠支部と町交通安全運動推進協議会、釧路総合振興局が合同で９月24日、白糠ライオンズクラブが10月７日にそれぞれ道の駅しらぬか恋問館で交通安全街頭啓発を行いました。

街頭啓発では参加者が交通安全を呼び掛けるチラシや啓発グッズを配布し、恋問館の来館者に交通安全を呼び掛けました。



来館者に安全運転を呼びかける参加者

山と海の幸が大集合

しらぬか秋の収穫祭

2026年 9/23

白糠の秋の味覚を堪能できる「しらぬか秋の収穫祭」が道の駅しらぬか恋問館で開催されました。

新鮮なカボチャやジャガイモを袋に詰める「野菜の詰め合わせ」が人気を集めたほか、館内で行われた大抽選会では、特賞で灯台つぶ３kgや恋問館専用の商品券、オリジナルグッズなどが用意され、多くの来場者でにぎわいを見せていました。



協力して野菜を袋へ詰める親子

素敵な出会いが生まれる

恋活応援企画 白糠グルメと恋する夕べ

2026年 9/26

恋活応援企画「白糠グルメと恋する夕べ」が、レストランはまなすなどで開かれました。男女各８人が参加し、見事６組のカップリングが成立しました。

参加者は白糠産の食材を使った料理やお酒を楽しみながら会話を弾ませ、親睦を深めました。最後のカップリング発表では結果が発表されるたびに歓声と祝福の拍手も起こりました。



食事を楽しみながら親睦を深める参加者

寄付ありがとうございます

大地みらい信用金庫 寄付感謝状贈呈式

2026年 9/25

大地みらい信用金庫（伊藤哲也理事長）から同金庫の創立１１０周年を記念して町に１００万円の寄付をいただきました。

役場で行われた贈呈式で伊藤理事長から目録を受け取った棚野町長は「まちづくりのために大切に使わせていただきます」と感謝の意を述べ、伊藤理事長に感謝状を贈呈しました。



伊藤理事長（左）と棚野町長

激戦区の北海道大会

ホルスタイン ナショナルショウ激励会

2026年 9/18

乳牛の体形や品質、改良の成果などを競う「北海道ホルスタインナショナルショウ（９月26～27日、安平町）」に町内から６農場の９頭が出場しました。

本番前には町内の出場農家を代表して、伊深洋平さんと對木賢雅さんが役場を訪れ、木村政勝副町長から激励金を受け取りました。大会では上位入賞を目指し、道内各地から集まった出場者と競い合いました。



激励金を手に對木さん（左）と伊深さん（中央）と木村副町長

感動と笑いのひととき

芸術文化鑑賞会

2026年 9/16

町内の小中学生を対象とした芸術文化鑑賞会が開かれ、16日の小学生鑑賞会では環境問題やＳＤＧｓを学ぶ「もったいないミュージカル」が、18日の中学生鑑賞会では伝統芸能の「狂言」が披露されました。

ミュージカルを鑑賞した庶路学園６年生の夏堀いちかさんは「ごみにも愛があることを感じられました」と児童を代表して劇団に感謝を伝えていました。



歌やダンスなど多彩なパフォーマンスを披露した劇団影法師

命の尊さを肌で感じる

乳児ふれあい体験学習会

2026年 9/18

白糠高校で「乳児ふれあい体験学習会」が行われ、１年生の生徒25人が赤ちゃんとのふれあいを通じて、妊娠や出産、子育ての苦楽について学びました。

生徒たちは、赤ちゃんの抱っこを体験したほか、妊娠・出産の大変さなどについて、母親に質問する時間も設けられ、命の重みを実感する貴重な学びの場となりました。



赤ちゃんを抱っこする生徒

寄贈ありがとうございます

釧根地区バス協会 町に車椅子を寄贈

2026年 9/18

釧根地区バス協会は、９月20日の「バスの日」を記念して、高齢者および障がい者にとって利用しやすい施設環境の整備をするため、町に車椅子３台を寄贈しました。

寄贈された車椅子は、町内の公共施設などで使用され、誰もが安心して施設を利用できる環境づくりに役立てられます。



深谷会長（中央）から目録を受け取る木村副町長

ふるさとに思いを馳せる

東京 しらぬかふるさと会

2026年 10/3

東京しらぬかふるさと会の総会と「ふるさとを語るつどい」が東京都内で開かれ、会員31人をはじめ、来賓や関係者など約50人が出席しました。

つどいでは、来賓として応援大使の山口ひろみさんが歌で会場に華を添えたほか、毛ガニやシシャモなど白糠の特産品が当たる抽選会がおこなわれ、盛り上がりを見せていました。



親睦と交流を深めた参加者

福祉をもっと身近に

地域福祉まつり

2026年 10/3

町社会福祉協議会（岸本秀彦会長）が主催する「地域福祉まつり」が保健センターで初めて開催され、会場には介護や福祉に関する相談コーナーや最新の福祉用具等の展示・体験コーナーが設けられたほか、縁日や模擬店が人気を集めていました。

岸本会長は「各団体の協力に感謝します。来年もさらに福祉の輪を広げていきたい」と話していました。



電動車いすを試乗する参加者

共に歩んだ 50 年

金婚ご夫妻慶祝の集い

2026年 10/10

町女性ボランティアクラブが主催する「第48回金婚ご夫妻慶祝の集い」が振興センターで開かれ、昭和51年に結婚して今年で50年を迎えた、廣田達郎さん・多喜子さん、井出優さん・玲子さんご夫妻の２組が出席しました。

集いではお祝いの言葉と記念品が贈られ、その後の歓談ではこれまでの歩みを振り返っていました。



前列左から井出さん夫妻、廣田さん夫妻

湯ったりお出かけ

日帰り温泉事業

2026年 10/6～8

６～８日の各日、65歳以上の方を対象とした「生き活きしらぬか日帰り温泉事業」が、実施され、１６３人が参加しました。

参加者はバスで弟子屈町を訪れ、屈斜路プリンスホテルでバイキング形式の昼食を楽しんだ後、大浴場での温泉や敷地内の散策など思い思いに過ごし、お出かけと交流を楽しみました。



屈斜路湖畔の散策を楽しむ参加者

社会人への第一歩

白糠高校 インターン報告会

2026年 9/28

白糠高校の２年生22人が８月末に白糠町や釧路市で行ったインターンシップの成果を発表する報告会が社会福祉センターで開かれました。

白糠こども園や恋問館、レストランはまなすといった各所での実務内容や、「お客様の目線に立って接客することの大切さを学んだ」という実際に働いてみて感じたことをスライドショーで発表していました。



教室の外で見つけた学びを発表する生徒

優勝目指してスイング

町長杯パークゴルフ

2026年 9/27

第25回町長杯パークゴルフ大会がパークゴルフインチャロで開かれ、男子64人、女子38人が熱戦を繰り広げました。

参加者たちは声を掛け合いながらプレーするなど、交流を楽しみながらコースを回りました。競技の結果、男子は佐藤隆一さんが98打、女子は三橋百乃子さんが１０５打で優勝しました。



ギャラリーの視線が集まる第一打

日頃の学習の成果を

茶路小中学習発表会

2026年 10/3

茶路小中学校（伊藤善一校長）で学習発表会が行われ、13人の児童生徒が日頃の学習の成果を保護者に披露しました。

歌や器楽演奏、劇、実験など、さまざまな演目を披露し、訪れた保護者から温かい拍手が送られました。最後は全校児童生徒で「大切なもの」と「あなたに会えて」を合唱し、発表会を締めくくりました。



実験教室で生卵とゆで卵の見分け方を説明する生徒

秋道こそ、思いやり運転

旗の波作戦

2026年 9/30

秋の全国交通安全運動期間に合わせて毎年実施している交通安全街頭啓発「旗の波作戦」が、恋問集会所入り口から坂の丘町内会まで約10キロの区間で行われました。

地域住民や児童生徒たち４５０人が参加し、「交通安全」と書かれた小旗を持ちながら道行くドライバーに「安全運転をお願いします」と呼びかけていました。



交通安全を呼び掛ける白糠学園の児童

正確な測量を基に

2026年 10/14

地域貢献でリンク整備

三ッ輪建設工業（中塚博靖社長）は、茶路小中学校でスケートリンクの外枠を設置する地域貢献活動を行いました。

職員7人が作業に当たり、リンクの輪郭を描いた後、線に沿って木の枠を鉄の杭で固定しました。土木部工事担当の佐久間欣市部長は「子どもたちが楽しくスケートを滑ってくれたらうれしいです」と話しました。



縦最大70m、横30mの外枠を設置しました

演奏と歌声のハーモニー

2026年 10/11

白糠吹奏楽団 ふれあいコンサート

白糠吹奏楽団（見鳥幸蔵団長）が主催する「ふれあいコンサート」が社会福祉センターで開かれました。

釧路市を拠点として活動する混声合唱団「コール・カンパニーレ」と白糠吹奏楽団の合同演奏は町内では初めてです。

コンサートでは吹奏楽による迫力ある演奏と、合唱による美しい歌声が会場を魅了しました。



アンコールでは「ふるさと」を全員で合唱しました

熱狂奏でた白糠の４バンド

2026年 10/17

ぬかバン!2026

白糠で活動するバンドによる音楽の祭典「ぬかバン！２０２６」が社会福祉センターで開かれました。１９８５年から続くイベントで、今回から「ウィー・アー・ザ・シラヌカンバンド」から名称を変更して初開催となりました。

アンピシリン、ザ・ミストーンズ、ワイズ、路地裏の４バンドが出演し、力強い歌声や迫力ある演奏で、会場に集まった１８０人の観客を熱狂させました。



今年で結成45周年を迎えた路地裏がトリを飾りました

直木賞受賞作家が語る

2026年 10/15

河﨑秋子氏　講演会 『道東の野生と人の営み』

大地みらい信用金庫白糠支店40周年記念事業として、直木賞受賞作家の河﨑秋子氏による講演会が社会福祉センターで開かれました。

別海町の酪農家の元で生まれ育ち、白糠の羊農家で研修した自身の経験や、道東の狩猟の歴史について講演し「経験したことを形に残し、伝えてほしいというのが物語に携わる人間としての願い」と語りました。



白糠が舞台の小説『ともぐい』への思いを語る河﨑氏

Q&A 太陽のてがみ

てがみには、住所・氏名・年齢・職業を記入してください。（広報掲載時に氏名は載りません。）なお、ひぼう・中傷や営利を目的とする内容は掲載しません。

港inしらぬか花火大会について

40代・女性

毎年参加ではありませんが、とても近くで花火を見ることができるので今年も参加させていただきました。すばらしい花火大会をありがとうございました。

ただ、マナーの件で改善できないのかな？と思う所があり、筆を取らせていただきました。

大声を上げてお酒を飲んで騒いだりするグループや、休憩中にその場で喫煙する方も多く、あちらこちらからたばこの臭いがしていました。（喫煙所の場所も風向きで設置場所を考えられないものかなとも思いました）

個別に声掛けするのもトラブルになりかねないのもわかるので、花火の休憩中に「皆さまに安全に、そして気持ちよく花火大会をお楽しみいただくため、マナーについてのお願いです。喫煙は指定の喫煙所で。大声での会話はおやめ下さい。マナーを守って思い出に残る素晴らしい花火大会にしましょう。そのためにもご協力のほどよろしくお願いします」などのアナウンスを入れていただけると、多少マナー違反が減るのではと思います。（他の花火大会でもよく聞くアナウンスですが、たまに拍手になります）

そしてこちらは要望になりますが、高齢者が車から見られるように、高台の一部か駐車場を開放して車内から見ることができるスペースがあれば、ありがたいなと思います。

無料シャトルバスは立ち乗りで大変、会場までの徒歩移動も大変という方も多くいると思うので、白糠町民の高齢者の一部だけでも、花火を見ることができる機会があったならうれしく思います。

ご検討いただけますと幸いです。よろしくお願いします。

お答えします

「港inしらぬか花火大会」は、今年で12回目を迎え、年々来場者も増加し、今年は約8千人の方にご来場いただくなど、白糠の夏の一大イベントとして多くの方に楽しんでいただいております。

そこで、1点目の花火大会における会場内でのマナーについては、ご来場の皆さまが気持ちよく楽しめるよう、指定場所での喫煙のご案内のほか、会場内でのルールなどについて、これまで以上に呼びかけてまいります。

2点目の観覧場所については、会場内のほか周辺に警備員を配置した上で、観覧者の安全を第一に会場内に設けております。ご案内のとおり会場内は、イベントステージや飲食ブースなどを設けた中での限られたスペースとなっており、また、会場外においても混雑による事故防止の観点から、現時点において新たな観覧場所を設置することは難しい状況と考えております。

ご期待に沿えないところもあるかと思いますが、引き続き、より多くの皆さまに楽しんでいただけるよう、実行委員会と連携しながら取り組んでいきたいと考えておりますので、ご理解をお願いします。

〈経済課〉



募集

公共職業訓練受講生募集

募集訓練科／ビジネスワーク科
募集期間／10月26日(月)～12月1日(火)
訓練期間／令和9年1月5日(火)～6月29日(火)まで
対ハローワークに求職の登録をしている方
定15人
費2万円程度
※11月12日(木)、19日(木)、26日(木)には見学会も実施します
申ハローワーク釧路
☎0154・41・1201
問ポリテクセンター釧路
☎0154・57・5938

水道メーター検針員募集

募集人数／1人
資格／満18歳以上で体力および視力に自信のある方
業務内容／検針定例日（毎月25～27日）に各家庭や事業所などの水道メーターの読み取り（土・日曜日、祝日問わず）
契約期間／契約締結日から令和9年3月31日まで（自動更新あり）
業務開始／令和8年11月分検針から
検針地区／庶路地区　約400件
▼報酬
【4月～11月】1件あたり55円
【12月～3月】1件あたり60円
※一部は件数に関わらず1カ月78円（約60件）
応募方法／役場1階水道課（5番窓口）に備え付けの申込用紙、または、町HPに掲載している様式に必要事項を記入し、11月5日(木)までに水道課業務係へ提出してください。
問水道課業務係（564）

暮らし

水道課からのお知らせ

▼水道管の凍結に注意
凍結すると水道が使用できなくなるだけでなく、修理が必要となり費用が発生する場合があります。凍結防止のため、夜間など長時間水道を使用しない時間帯は元栓を閉めるなどして、凍結防止に努めてください。
▼水道の使用開始・中止届
水道の使用開始や中止をする場合は、水道課へ届け出が必要です。未届けで使用すると、開始月までさかのぼって料金が請求されます。また、使用中止（一時中止を含む）の場合も忘れずに届け出をしてください。
▼水道メーターまでの除雪について
水道課では、毎月25日から27日までメーター検針を行っているため、冬期間の積雪時には水道メーター付近の除雪にご協力ください。
▼下水道接続のお願い
下水道は家庭から排出される汚水をきれいにして自然に返すことが役割であり、海や河川の水質保全には下水道の普及が重要です。供用区域に住んでいる方は、接続へのご理解とご協力をお願いします。
なお、供用開始から3年以内に接続工事を行った場合、町の補助金制度や融資あっせん制度もありますので、利用を希望する方は水道課まで問い合わせください。
問水道課業務係（564）

犬のふんについて

公園や道路に犬のふんを放置する飼い主がいます。一部の飼い主の行為により、犬や飼い主全体のイメージが損なわれるだけでなく、環境衛生の悪化も招きます。犬のふんは必ず持ち帰り、絶対に放置しないでください。
問町民サービス課生活環境係（517）

広告



野焼きは法律で禁止されています

野焼き（野外焼却）は、火災の原因となり、自然環境に大きな影響を及ぼすため、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により罰せられ、懲役もしくは罰金またはその両方の罰則が科せられる場合があります。焼却しているところを発見した場合は、町民サービス課生活環境係まで連絡してください。
問町民サービス課生活環境係（517）

合併処理浄化槽の補助制度

補助金額／5人槽90万円
6人槽以上110万円
※単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換工事の補助制度もあります（右記の金額＋9万円）
▼一緒に水洗トイレに替えたい方
補助金額／1棟につき限度額6万円
▼すでに設置している方
年に1回受ける法定検査費用を補助します。補助の対象となる方には、案内を送ります。
対象区域／下水道整備計画区域以外の住宅、業務施設
申込期限／令和9年1月末日まで
問町民サービス課生活環境係（518）

し尿のくみ取りについて

家庭からくみ取られたし尿等は、大楽毛下水道終末処理場で処理しています。1日に処理できる量が決められているため、依頼の多い12月は、くみ取り業者が対応できない場合がありますので、お早めにお申し込みください。
▼くみ取り申込先
問泉衛生舎 ☎2・2333
定休日（土・日曜日、祝日）

戸建て木造住宅の無料耐震診断

対・2階建以下・延床面積500㎡以下の戸建て木造住宅
・所有者または居住者が申込者であること
内住宅の図面（平面図、仕上げ表など）をもとに診断します
※現地調査は行いません
申し込み方法／北海道庁のHP（下記二次元コード）から申込書をダウンロードし、必要事項を記入後、釧路総合振興局建設指導課か町建築係に郵送かFAXをしてください
問釧路総合振興局建設指導課建築指導課
☎0154・43・9192
FAX0154・41・1226
建設課建築係（293）
FAX2・4659

郵便局の窓口営業時間帯休止のお知らせ

日本郵便では安定した業務運営体制を確保するため、昼時間帯に窓口営業の休止を随時拡大しています。西庶路郵便局に続き、白糠郵便局および庶路郵便局でも12月7日(月)から窓口営業時間を変更します。地域の皆さまにはご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。
変更後
白糠郵便局
9時～12時30分、13時30分～17時
庶路郵便局
9時～11時30分、12時30分～17時
※貯金・保険窓口は16時まで
土・日曜日、祝日は営業していません
問白糠郵便局 ☎2・2217
庶路郵便局 ☎5・2260

保険・年金

11月30日は「年金の日」です

「ねんきんネット」を利用すると、いつでも自身の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込額について、さまざまなパターンを試算することもできます。
▼国民年金保険料は口座振替かクレジットカードでの納付がお得です
・金融機関等へ行く手間が省けます
・保険料の納め忘れを防ぎます
・まとめて前払い（前納）すると割引されます
口座振替での納付方法
・国民年金保険料口座振替納付申出書兼還付金振込方法申出書を年金事務所、または口座振替を希望する金融機関へ提出してください
・マイナポータルを経由し「ねんきんネット」でオンラインにより手続きができます（申請書の記入や金融機関届出印の押印は不要で、自宅からいつでも申請できます）
クレジットカードでの納付方法
国民年金保険料クレジットカード納付申出書を年金事務所または役場保険年金係へ提出してください
※詳しくは日本年金機構ホームページでご確認ください
問釧路年事務所
☎0154・25・1521
町民サービス課保険年金係（523）

Information 今月のお知らせ

健康

8020運動

8020運動は「80歳になっても自分の歯を20本以上保とう」というものです。20本以上の歯があれば、ほとんどのものをおいしく噛んで食べることができるほか、歯の病気だけでなく、全身のさまざまな病気の発症や悪化を防ぐこともできます。

歯周病やむし歯から歯を守る3つのポイント

①正しい歯磨き
・歯ブラシは、軽い力で細かく「振動させる」ように動かす。
・歯ブラシのほか、歯間ブラシやデンタルフロスも使用する。

②良い生活習慣
・歯垢を増やす原因となる、不規則なダラダラ食べや糖分の多い食べ物に注意する。
・栄養バランスを整え、歯ぐきの抵抗力を高める。

③歯科医院で定期的な健診を
・歯周病やむし歯になる前に健診を受け、トラブルを未然に防ぐ。
・歯石の除去や口腔清掃など、歯科医師や歯科衛生士によるプロフェッショナルケアを受ける。

無料で歯周病検診を受けることができます

今年度中に20歳、30歳、40歳、50歳、60歳、70歳になる町民の方に、歯周病検診を無料で受けることができる受診券を送付しています。受診期限は3月末となっているので、対象の方はぜひ受診してください。

問 健康こども課健康支援係（592・593）

その他

11月は犯罪被害者等支援強化月間です

町では、犯罪被害等への支援として「遺族見舞金30万円」と「傷病見舞金10万円」を支給しています。

対 **遺族見舞金**／犯罪行為により亡くなられた方の配偶者または二親等以内の親族であるご遺族のうち、第1順位の方
※第1順位とは、配偶者以外の相続人の優先順位が最も高い者

対 **傷病見舞金**／犯罪行為により被害を受けた犯罪被害者本人（医師の診断書で全治1カ月以上）

対象要件／ご遺族または犯罪被害者が当該犯罪発生時に町内に住所を有していること

問 企画財政課地域振興係（248・249）

税金に関する無料相談会

日 11月17日(火) 10時～12時
13時～15時

所 道東経済センタービル2階（釧路市大町1丁目）

予約期間／11月5日(木)まで（平日10時～16時のみ対応）

申 ☎080・7757・3807

問 北海道税理士会釧路支部
☎0154・42・0407

11月は『心の教育推進キャンペーン強調月間』です

命を大切にする心、他者を思いやる心、美しいものに感動する心など、子どもの「豊かな心」を育むためには、学校・家庭・地域が一体となった取り組みが必要です。

「あいさつ」「はげまし」「ふれあい」の『三愛運動』を推進し、親子のふれあい、町内会活動への参加などを通して、まちぐるみで心豊かな子どもを育てましょう。

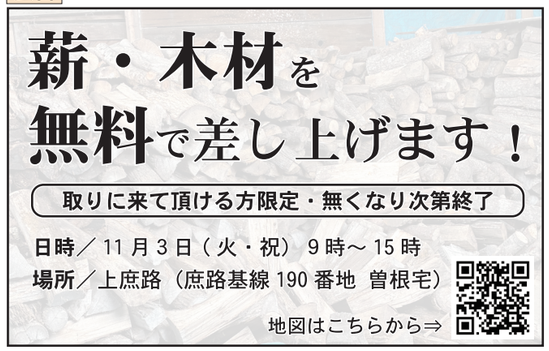
問 社会教育課社会教育係
☎2・2287

ハートに、じーん。
見てごらん、優しい familys.

広告



広告



寄付

会葬お礼ハガキ利用料

深瀬　硬さん（西1南2）
　1万7千円
佐藤　周一さん（西1南4）
　1万4千円
石井　洋さん（庶路1）
　1万2千円

釧路警察署からのお願い

指名手配被疑者の発見に協力を ピンときたら１１０番を！



警察では総力を挙げて指名手配被疑者の追跡捜査などを行っておりますが、逃走中の指名手配被疑者を一人でも多く発見・検挙するためには、捜査に対する皆さまのご理解とご協力が欠かせません。

指名手配被疑者に関する情報は、どんなささいなことでも、ためらわずに１１０番通報するか、最寄りの警察施設へご連絡ください。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

釧路警察署　０１５４－２３－０１１０

今月の納税

固定資産税　第４期
国民健康保険税　第５期

納付期限　11月30日(月)

夜間窓口は予約制です

納税相談の夜間窓口は電話等による予約制です。希望者は１週間前までに電話か右記の二次元コードから予約してください。

場　所／役場１階税務課（６番窓口）
問合先／税務課収納係 内線（538）

町税の納付場所はこちら↑

ご予約はこちら↑

手話を学ぼう 第23弾 テーマ「山形県」



【動作の意味】
山形県の特産品であるさくらんぼをモチーフにしています。

白糠手話の会の実演動画が視聴できます。二次元コードから動画をご覧ください！

釧路市西消防署白糠支署 ９月末までの活動状況



○救急出動件数
・急　　病　２９件（２８３件）
・交通事故　　１件（　　７件）
・そ の 他　１３件（　７８件）
○ドクターヘリ搬送件数　０件（　　３件）
○火災出動件数　０件（　　２件）
○その他の出動件数　２件（　５２件）
※（　）内は令和８年１月からの累計出動件数

問合先／西消防署白糠支署　☎２－２０５３

ストーブによる火災に注意！

ストーブを使用する際は、火の取り扱いに十分注意しましょう。次のことを守りましょう。

・使用前にホコリを取り除いて点検する
・洗濯物を上に干さない
・燃えやすいものを近くに置かない
・寝る前や外出時にスイッチを切る

石油ストーブの場合
・ガソリンを給油しない
・火を消してから給油する

町営住宅入居者募集

受付期間／11月２日(月)～９日(月)
入居時期／12月上旬予定
募集住宅／詳細は上記二次元コードからご確認ください。
申込場所／建設課住宅管理係、庶路支所
※家賃は、世帯の所得状況などに応じて決定されます。

■橋北団地	世帯人数
・築S52年(R1年) 1階3DK K10－3	1人以上
・築S57年(R6年) 2階3DK 2K1－7	1人以上
・築S57年(R3年) 2階3DK 2K1－8	1人以上
・築S59年(R7年) 2階3DK 2K3－5	1人以上
・築S60年(R7年) 2階3DK 2K4－8	1人以上
・築S60年(R7年) 3階3DK 2K4－9	1人以上
・築S60年(R7年) 3階3DK 2K4－10	1人以上
・築S60年(R7年) 3階3DK 2K4－11	1人以上
・築S61年(R6年) 2階3DK 2K5－10	1人以上
・築S61年(R6年) 2階3DK 2K5－11	1人以上
・築S61年(R6年) 2階3DK 2K5－12	1人以上
・築S62年(R6年) 2階3DK 2K6－8	1人以上
■日の出団地	
・築H4年（R1年） 3階3LDK HK1－11	3人以上
・築H6年（R7年） 2階3LDK HK3－6	3人以上
・築H6年（R4年） 3階3LDK HK3－9	3人以上
・築H6年（R4年） 3階3LDK HK3－10	3人以上
■朝日団地	
・築H19年(R8年) 平屋2LDK AW11－2	2人以上

※( )内は一部改修した年です
問合先／建設課住宅管理係 内線(285)

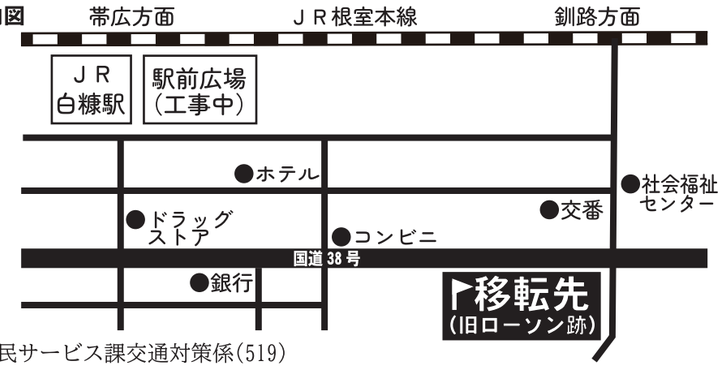
01 バスターミナル事務所移転のご案内

白糠駅前広場整備事業に伴い、ＪＲ白糠駅舎内にあるバスターミナル事務所を下記の場所に移転します。（バス停留所の移転はありません）

移転期間　11月24日（火）～令和10年３月（予定）

移 転 先　白糠町東２条南２丁目４－23（旧ローソン跡）

●移転先案内図



問 合 先　町民サービス課交通対策係（519）

02 交通安全町民大会

冬の交通安全運動として「交通安全は家庭から職場から」をスローガンに、交通安全町民大会を開催します。

日　時　12月６日（日）　10時～（９時30分開場）

会　場　社会福祉センター

講　話　「冬期間における交通安全について」
北海道釧路方面釧路警察署　交通第一課長　警部　三原　正東　氏



▶臨時バス運行表（バス代は無料です。帰りは社会福祉センターから行きと逆順路で運行します）

茶路沢～茶路団地～社会福祉センター			
右股※	8：45	茶路団地	9：34
二股※	8：52	団地入口	9：34
上茶路※	9：01	日の出団地	9：35
縫別※	9：10	逍遥公園	9：36
鍛高※	9：14	温水プール	9：37
茶路小中学校※	9：22	総合体育館	9：38
川西※	9：25	しらぬかクリニック	9：39
大苗・相互※	9：30	森田医院	9：40
下茶路※	9：33	社会福祉センター	9：41

※茶路沢の右股～下茶路、庶路沢の上庶路～暁は予約制です。前日までに予約してください。

庶路沢～庶路・西庶路～社会福祉センター			
上庶路※	8：55	錦公園	9：30
新興※	9：06	西１条南１丁目	9：31
中庶路※	9：10	西庶路駅裏	9：31
末広・泊別※	9：13	アサヒストアー	9：32
暁※	9：14	西庶路コミュニティセンター	9：32
庶路駅	9：19	上庶路入口	9：34
恋問集会所	9：22	セセッカ診療所	9：35
宮下団地	9：26	なぎさ公園	9：36
庶路八幡神社	9：26	刺牛	9：40
花園入り口	9：28	刺牛集会所	9：40
寿の家	9：28	社会福祉センター	9：42
庶路学園	9：29		

バス予約先　バスターミナル事務所　☎　２－２０８０（９時～12時、13時～15時）

問 合 先　町民サービス課交通対策係　内線（519）

児童館へようこそ

ふれあい児童館　☎５・４００６

６日（金）避難訓練
11日（水）かたき大会
16日（月）～21日（土）制作活動
24日（火）クラブ誕生会

やまびこ児童館　☎２・２０８１

10日（火）ゲーム大会
11日（水）環境活動
16日（月）～20日（金）制作活動
25日（水）クラブ誕生会
26日（木）避難訓練

03 Ｊアラート全国一斉情報伝達訓練試験

全国瞬時警報システム（Ｊアラート）の訓練を行います。訓練当日は戸別受信機や防災行政無線・屋外スピーカーから訓練放送が流れます。ご理解とご協力をお願いします。

実施日時　緊急地震速報訓練　　11月５日（木）10時頃
全国一斉情報伝達訓練　11月11日（水）11時頃
※災害発生時などは中止となる場合があります。
※訓練前日の正午・午後６時、および当日の30分前に事前放送を行います。
※Ｊアラート放送後、緊急放送ランプが点滅しますが、再生ボタンを押すと消灯します。

問 合 先　危機対策課地域防災係（内線222）

新刊図書

新着図書はこの他にもたくさんありますので町ホームページからご覧ください。

一般図書



誰何
作者：伏尾 美紀



泡
作者：辻 仁成

児童・生徒図書



オレたちとニャン たった一日の冒険
作者：高森 美由紀



恐竜少年
作者：結城 熊王

趣味・教養



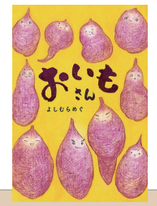
「うちの子、依存症?」と気になったら知りたいことが全部のってる本
作者：松本 俊彦

調べ学習



こども道路交通法 判例こども六法
作者：山崎 聡一郎

絵本



おいもさん
作者：よしむら めぐ



いろんないろみつけたよ
作者：内田 有美

今月のおすすめ本

老いてお茶を習う
著者／群　ようこ



11月３日（火）の「文化の日お茶会」にちなみ、今月は茶道にまつわる本をご紹介します。本作は、古希手前でお茶を習い始めた著者が、時に失敗しながらも懸命に新しいことを学ぶ姿をユニークに描いた「手習いエッセイ」です。お茶のお点前に興味がある方にもおすすめの一冊です。

問合先　社会福祉センター内臨時図書室 ☎２－５５５５　10:00～18:00（土・日・祝日は17:00まで）月曜日は休室日

白糠高校 魅力化プロジェクト vol.12



白糠高校生限定

給付型奨学金の支援

返還不要　大学進学　月額３万円

大学等への進学後の支援も充実！

返還不要　大学進学「給付型奨学金」

白高生には、大学に進学する際に、返還不要の「給付型奨学金」を手にするチャンスが与えられています。

一般的な奨学金制度は、学生が卒業後に分割で返済するものが大半ですが、白糠高校では、希望者を選抜した上で、将来の返済が不要な給付型の奨学金制度が設けられています。

月額３万円は、大学４年間で１４４万円、短大２年間で72万円の学費サポートとなる金額となります。

もちろん、このチャンスを手にするには、成績等の条件と人数の制限はあります。

現在、優先順位として、①国公立大学合格者②私立大学合格者③短期大学合格者の順で、３名以内となっています。

償還免除制度付「貸与型奨学金」との併用も可能

また、白高生は、白糠町の貸与型奨学金を併せて利用することも可能です。

こちらは、令和８年４月から、貸与金額の拡充と新たな償還免除制度が開始されています。



金額としては、大学５万円以内、短大４万円以内、高等専門学校・専修学校（専門課程）３万円以内で、卒業後10年間の均等償還となっています。

また、大学等を卒業後、白糠町の住民として就業等した場合、１年毎に償還の一部（１年分）を免除し、引き続き町の住民として就業している状況が５年間継続したとき、全額免除（※別途申請必要）となるものです。

現在、国立大学では入学金28万円程度、年間授業料54万円程度が一般的となっていますが、白糠高校の給付型奨学金と白糠町の貸与型奨学金を併せて利用すると、これを十分に賄うことができる金額となっています。

また、大学卒業後の奨学金返還の負担を考えたとき、一段と軽いものとなっていることが理解できます。

「子育て応援日本一の町」白糠町の奨学金

このように、白高生が大学進学を目指すとき、「給付型奨学金＋償還免除制度のある貸与型奨学金」という力強い経済支援を受けることができます。まさに「子育て応援日本一の町」にふさわしい奨学金制度となっています。

白糠高校に入学し、懸命に学び、切磋琢磨して大学を目指す。

そして、やがて大学での学びをもとに、ふるさと白糠のまちづくりの担い手や応援団となる。

そうした明るい未来像を描く若者の輩出を強く願う白糠高校です。



※奨学金の問い合わせ先
白糠町教育委員会管理課総務係

（地域教育コーディネーター　庄子）

問合先／◇北海道白糠高等学校　☎２－２８２６　◇白糠町教育委員会管理課総務係　☎２－２１７１（内線２６４）
◇地域教育コーディネーター庄子　携帯 090－3360－5792　◇白糠町久遠塾　携帯 090－3489－2754

六田晴洋の

私たちのご近所さん



VOL.42 白糠でアメマスを探す

「白糠は以前、アメマスの聖地だった」。移住してから何度この話を耳にしたでしょうか。

十年ほど前まで、白糠の川にはサケの仲間のアメマスが海から多く遡上し、釣り人で賑わっていたそうです。しかし、近年は当時のように多くのアメマスが見られなくなったそうです。理由はわかりません。ただ、かつての川や、そこを泳ぐアメマスたちはどんな様子だったのだろうと、その話を聞くたびに思いを馳せていました。

自然は常に変わっていくもの。今の姿もいずれ過去になります。だからこそ、それを記録しておくことも大事なはず。「今の白糠でアメマスを探してみよう」。そう思い立ち、この秋、川へ通うことにしました。


川の淵に集まる小魚の群れ


濁りの奥から姿を現したアメマス

「アメマスの生活史」

アメマスはサケの仲間ですが、サケとは少し違う生活をします。アメマスには、海へ行かず川で一生を過ごすタイプと、サケのように海へ下って大きく成長するタイプがいます。今回探しているのは、そんな大型のアメマスです。

「川の淵」

まず見て回ったのは、川の淵（ふち）です。川の曲がり角や、倒木が沈んでいる所など、流れが大きく変わる場所は、川底が削られて深くなることがあります。周囲は足のすねほどの深さなのに、そこだけズドンと深くなっている場所、それが淵です。深い淵は、多くの魚にとって休息場所や隠れ家になります。アメマスもきっといるはず…。

数日かけて、いくつもの淵を覗きました。絶えず砂が巻き上がる水中に目を凝らすと…ひときわ大きな魚が見えました。アメマスです。こうして数匹のアメマスに出会えました。たしかに多くはないようです。しかし、聖地と呼ばれた時代が過ぎても、彼らの暮らしは静かに続いていました。

今回撮影したいのはアメマスの姿だけでなく、繁殖の様子も記録したいと思っています。現在も撮影は続いています。果たして、アメマスが命をつなぐ瞬間を記録することはできるでしょうか。

PROFILE
六田晴洋 ろくたはるひろ
1986年生まれ。
2021年に白糠町へ移住。
大学卒業後、フリーランスの
カメラマンやディレクターとして
野生動物や自然風景を撮影している。
https://rokutaharuhiro.com

「全員が避難所へ」は勘違い!?
～豪雨・風水害から命を守る～



地域防災支援員の
＼今日からやろう／
防災力UP
No.17



むらやま　りゅういち
村山　隆一

白糠町出身。釧路市西消防署白糠支署長などを歴任し、現在は白糠町の地域防災支援員として活動している。

大雨や洪水時の『警戒レベル』。「レベル３や４が出たら全員が避難所へ逃げる」と思っていませんか？

実は、土砂災害警戒区域や浸水リスクの高い平屋などでない限り、暴風雨の中での移動はかえって危険な場合もあります。ハザードマップで安全が確認できれば「自宅の２階へ逃げる（垂直避難）」も立派な避難です。自分と家族に合った避難の形を一緒に考えましょう！

「避難＝避難所に行く」だけじゃない！

問 警戒レベル４が出たら、地域の全員が避難所へ向かうべきでしょうか？

答 必ずしも全員ではありません！土砂災害警戒区域や浸水リスクの高い家は即立ち退き避難が必要ですが、自宅が浸水想定区域外や２階以上であれば「自宅での垂直避難」が安全な場合もあります。

危険な夜間・暴風雨の無理な移動は避ける

問 外は大雨と暴風。それでも避難所へ走ったほうがいいですか？

答 まずは情報をこまめに確認し、雨風が強くなる前（レベル３）に早期避難するのが原則です。暴風雨や夜間の外出は転倒などの危険が伴います。どうしても移動が困難な場合の最終手段として、無理な外出は避け「２階の安全な部屋」へ移動（垂直避難）しましょう。

「おうち避難」に必要な手元の備え

問 自宅での垂直避難を選ぶ場合、どんな準備が必要ですか？

答 停電や断水が起きても「２階で数日間過ごせる備え」が必要です。水・非常食に加え、ポータブル電源、懐中電灯、そして「簡易トイレ」を２階や安全な場所に確保しておきましょう。



わが家のリスクを知り、次のアクションへ！

「わが家は垂直避難で大丈夫？」「立ち退き避難が必要？」を知る第一歩は、ハザードマップの確認です。ご家庭にお届けしているものもありますが、スマホで簡単に確認できる防災マップWeb版ほか、個別のご相談や講話の申込も受付中です。

●個別防災相談＆防災講話の申込み

「ハザードマップの見方がわからない」「我が家の避難計画を相談したい」「地域やグループで講話を聴きたい」など、おひとり様から大歓迎です！左のQRコードの申し込フォームよりお気軽にお申し込みください。もちろん、電話でも受け付けます。

☎2-2171　役場危機対策課

防災マップWeb版
https://www.town.shiranuka.lg.jp/kurashi/bousai

津波避難アンケート
https://logoform.jp/form/imyj/154149O

個別相談・防災講話申込
https://logoform.jp/form/imyj/162700Z

●防災ニュース

鉄北２区町内会
もしもの避難に備えて訓練

鉄北２区町内会（池村美博会長）は９月26日、有事の際に車いすの避難者がいたことを想定した避難訓練を行いました。

15人が参加し、旧田中商店から同町内会の避難指定場所となっている東山まで、車いすの操作を確認しながら、いざという時に備えました。



ひとのうごき

令和８年９月30日現在

◆人　口　６，６８３人　（▲10人）
　男　　３，１５４人　（▲３人）
　女　　３，５２９人　（▲７人）
◆世帯数　３，８１１世帯（▲７世帯）
※（　）は前月比

戸籍のまど

おめでとう

東１北４　早　川　琉加ちゃん（竜人さん）
西・東1北4　梅ケ枝　碧斗ちゃん（拓也さん）
西・西1北1　長　谷　心暖ちゃん（諒さん）

おくやみ

東２北１　山　口　俊　行さん（７７歳）
西１北３　谷　本　　吏さん（２２歳）
西・東1北2　佐々木　　誠さん（９０歳）
西・西1北1　古　舘　千江子さん（９０歳）
庶路１　石　井　　登さん（９１歳）
和天別　佐々木　史　郎さん（９５歳）
茶路基線　松　野　正　子さん（８７歳）

９月16日～10月15日の届け出で、承諾をいただいた方のみ掲載しています。

我が家のたいよう



長谷　心暖（ここあ）ちゃん

写真は出生の届け出の際に、希望された方のみ掲載しています。

サンアリーナしらぬか通信

秋の健康診断に間に合わせるなら、運動は『今』から！

法人会員募集

運動不足が解消されることで仕事の集中力・効率UP！
健康診断の前に運動をサポートします。
従業員満足度を高める福利厚生に最適です。

料金について

お一人につき
登録手数料 2,200円（税込）＋ 月会費 4,950円（税込）
※初回登録時のみ、登録手数料をお支払いいただきます。

５名から契約可能！
まずはお気軽にご相談ください。

サンアリーナしらぬか
白糠町温水プール　☎01547-2-3272
10：00～22：00
毎週月曜休館日
※祝日の場合は営業　翌平日が休館日

しらぬかの冬を彩るイルミネーション

逍遥公園と庶路学園でイルミネーションの点灯が始まります。逍遥公園は高さ５㍍のデコレーションアーチと花壇周辺をリニューアル。庶路学園は、屋上などにミニツリーを追加し、様々な点灯パターンで鮮やかに夜を彩ります。

点灯期間　11月から３月中旬まで
点灯時間　逍遥公園　17時から23時まで
　　庶路学園　17時から24時まで



※昨年撮影した逍遥公園のイルミネーション

楽屋オチ

帝京大学駅伝競走部の中野監督から「毎月広報しらぬかを読んでいますよ」とお声かけを頂き嬉しい限り◆リレーや駅伝を見ている時は、バトンや襷をつなぐシーンが一番緊張します。落とすのは勘弁してくれーん◆そんなことを書きながら、オチをどう落とすか考えている私。落としたいけど帝京大学チームの箱根に影響しても困るし。だから落とさずＫさんに襷をつなぎます。私は落とせなかったけど、後続の２人が山の神ならぬ笑いの神になってくれるはず（ＳＹ）

直木賞受賞作家の河崎秋子先生の講演会に行ってきました！（24頁参照）『ともぐい』の舞台となったのは、明治期の白糠町に生きる猟師の物語。実際の猟師の手記などを参考に、当時の狩猟や動物たちとの遭遇をリアルに描いた“熊文学”◆小説作家の講演会は初めてでしたが「今はなしているのは、フィクションなのでは…？」と思うほど没入感のある講演で、小説だけではなく、語りでも惹きつけられました◆広報には毛文学の巨匠であるＳＹさんがいます。こちらはノンフィモションです（Ｋ）

25頁に掲載の「ぬかバン！２０２６」を取材しました。ステージ前で踊る人が大勢いるなど、会場は大盛り上がりでした◇ライブ系のイベントには行ったことがなかったのですが、誰もが知る名曲などが次々と演奏され、本当に心が震えました。また行きたい◇熱いステージに刺激を受け、オチで人の心を震わせる大作を作ろうと決意。しかし、いざ書き始めると、サビどころかイントロすら浮かばない締め切り前夜。私のオチにいつかアンコールが起こることはあるのでしょうか（ＳＴ）

広報しらぬか 11 2026（令和8年） No.1080

リサイクル適性Ⓐ この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

発行日／令和8年10月23日（月1回発行）
発行／白糠町　編集／企画財政課地域交流係

11月くらしのカレンダー

1 日
- 第52回白糠町駅伝競走大会 8:00～町内
- 集団健診 9:00～保

2 月
- こころの相談 13:00～役

3 火
- **文化の日**
- 功労者表彰式、文化奨励賞贈呈式 10:00～社
- バイオリン&ピアノ名曲コンサート 13:00～社詳6ページ

4 水

5 木
- 母子健康相談 10:00～保
- 乳児健診、５歳児健診 13:00～保

6 金
- ＫＩＤＳギャラリー展（～15日）コ

7 土

8 日
- ししゃも祭り 10:00～ウ
- 芸能発表会 13:00～社

9 月
- 千鳥かでる会健康相談 10:00～信和集会所
- 新栄実年クラブ健康相談 11:00～鉄北集会所

10 火
- ふまねっと教室 13:30～コ
- インフルエンザワクチン集団予防接種14:30～保

11 水

12 木
- 生涯学習講座「佐渡島の金山」を学ぶ 10:30～社詳6ページ

13 金
- **70歳以上しらぬかの湯無料入浴日**
- ふまねっと教室 13：30～保

14 土
- ウオーキング講習会 10:00～ス
- 青少年音楽祭 15:00～社詳6ページ

15 日
- 釧路管内ＰＴＡ連合会研究大会・子育て研修会兼白糠町ＰＴＡ連合会研究大会・子育てセミナー 9:15～庶路学園詳6ページ

16 月
- 給食試食会 12:00～学校給食センター詳6ページ
- こころの相談 13:00～役

17 火
- アイヌ料理講座 10:00～ウ詳7ページ
- ふまねっと教室 13:30～コ

18 水
- 和老会健康相談 10:30～和天別パイオニアセンター

19 木
- わたしと家族の「そうぞく」講座「相続」と「争族」のはなし 10:30～社詳7ページ

20 金

21 土

22 日

23 月
- **勤労感謝の日**

24 火

25 水

26 木

27 金
- **70歳以上しらぬかの湯無料入浴日**
- 白糠町ファミリーサポート事業 説明・講習会 9:00～子
- 白老連演芸交流会 9:30～社詳7ページ
- ふまねっと教室 13:30～保

28 土

29 日
- 明日の青少年を考える集い 9:30～社詳7ページ

30 月

カツモニ リスナーファンミーティング in 白糠

本町出身で、町の応援大使を務めるＤＪカツノリさんが、道の駅しらぬか恋問館で、道東初開催となるファンミーティングを開催します。

イベントは“日本で一番早いクリスマスパーティ”と題して、子どもから大人まで楽しめる企画をたくさん用意しております。皆さまのお越しをお待ちしております。



日　時 11月14日（土）13:30～
場　所 道の駅しらぬか恋問館
内　容 お題トーク、クイズ大会 ウクレレ演奏、餅まき
入場料 無料
問合せ 経済課商工係（244）

役役場庁舎　支庶路支所　社社会福祉センター　保保健センター
公公民館　コ西庶路コミュニティセンター　庶庶路町民センター
総総合体育館　温温水プール　集集会所　PGパークゴルフインチャロ
ややまびこ児童館　ふふれあい児童館　子子育て支援センター
ウウレシパチセ　ススポーツ広場　詳詳細内容の掲載先ページを表す

情報発信

ホームページ　インスタグラム　ライン

白糠町役場
〒088-0392 北海道白糠郡白糠町西１条南１丁目　TEL 01547-2-2171　FAX 01547-2-4659
メール tantaka@town.shiranuka.lg.jp　ホームページ https://www.town.shiranuka.lg.jp